

モンゴル大草原の ものがたり

モンゴル人絵本作家
ボロルマー&ガンバートル
絵本原画展

空をかけ、海をこえてやってきたモンゴル遊牧民の楽しいものがたり

入場無料

2025年 3月25日(火) ~ 29日(土)

9:00~17:00 (25日は13:00~18:00 / 28日は9:00~20:00)

クリエイティブ・スペース赤れんが ホールI

主催：日本モンゴル絵本・紙芝居協会 共催：山口市

クリエイティブ・スペース赤れんが (指定管理者：認定NPO法人こどもステーション山口)

後援：駐日モンゴル国大使館 / 福音館書店 / 山口県国際交流協会

協力：千々松和紙工房 / 徳地和紙ワークス

モンゴルの民族楽器

馬頭琴コンサート

3月28日(金)18時開演

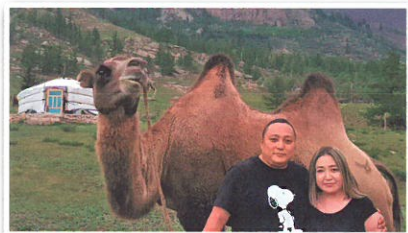
(詳細は裏面)

問合せ C・S 赤れんが 〒753-0088 山口県山口市巾河原町5-12

TEL 083-928-6666 FAX 083-928-6611 Mail renga-ya@c-able.ne.jp

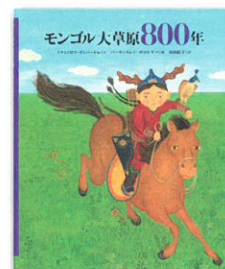
バーサンスレン・ボロルマーとイチンノロブ・ガンバートルは、日本を拠点に活躍するモンゴル人絵本作家夫妻です。中国地方初の開催となる本展覧会では、絵本「モンゴル大草原800年」「トヤのひっこし」「おいしいめだまやき」(以上、福音館書店刊)、「イヌワシつかいのエルジャン」「空とぶ馬と七人のきょうだい」(ともに、あかつき教育図書刊)の原画から40点あまりを展示します。二人が紡ぐものがたりは、モンゴル大草原に生きる遊牧民の暮らしや文化、勇気や知恵、家族への愛情や馬との深い絆を、繊細なタッチで生き生きと描きだします。空をかけ、海をこえてやってきた大草原のものがたりを通じて、異文化への理解を深め、モンゴルをもっと身近に感じていただけたら幸いです。

ボロルマー&ガンバートルのプロフィール



毎日14:30から
紙芝居の実演も
あるよ！

2008年来日し、現在までに30冊あまりの絵本や紙芝居を共同で創作、海外でも多数翻訳されている。作品に「バートルのこころのはな」(小学館)、「ゴナンとマンガス」(偕成社)、紙芝居「おばあさんとマンガス」(童心社)など。野間国際絵本原画コンクールグランプリ、ボローニャ国際絵本原画展入選(ボロルマー)。「トヤのひっこし」は、厚生労働省社会保障審議会の特別推薦児童福祉文化財、「イヌワシつかいのエルジャン」は、2024年度全国学校図書館協議会の「えほん50」、日本絵本賞最終候補絵本に選出。

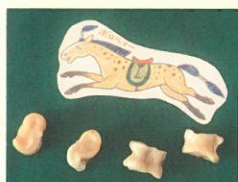


関連イベント

モンゴル×徳地和紙 ワークショップ 「モンゴルすごろくで遊ぼう！」

モンゴルの遊牧民の子どもたちが遊んでいるすごろくでもりあがろう。徳地和紙をつかって馬のかたちのコマをつくるよ。サイコロはなんと本物のヒツジのくるぶしの骨「シャガイ」！

- ・講師 ボロルマー ガンバートル
船瀬春香(徳地和紙ワークス)
- ・日時 3月27日(木) 10時から1時間程度
- ・会場 C・S 赤れんがホールⅠ
- ・対象 小学生以上(先着10名・電話で要予約)
- ・参加費 300円



<徳地手漉き和紙>

鎌倉時代から伝えられる800年以上の歴史をもつ山口市の無形文化財。本展で展示する絵本「おいしいめだまやき」の原画は、すべて徳地和紙に描いている。

馬頭琴コンサート

モンゴルの民族楽器「馬頭琴」。馬頭琴演奏家のウルグン氏の奏でる豊かな音色で、遥かな大草原へと誘います。馬頭琴を聴きながら描くボロルマーのライブペイントや絵本の読み聞かせなどもお楽しみください。

- ・日時 3月28日(金)
18時開演(30分前開場) 1時間程度
- ・会場 C・S 赤れんがホールⅡ
- ・チケット 500円(18才以下無料・要整理券)
赤れんが事務室にて販売

ウルグン：内モンゴル出身の馬頭琴演奏家。内モンゴル大学芸術学院音楽学部を卒業。2009年来日、新潟大学教育学部音楽科にて作曲を勉強。現在、各地でコンサートや馬頭琴の普及活動を精力的に行う。

主催 山口市

クリエイティブ・スペース赤れんが
(指定管理者：認定NPO法人こどもステーション山口)



クリエイティブ・スペース赤れんが OPEN 9:00~17:00 休館日：月曜日・祝日の翌日
〒753-0088 山口県山口市中河原町5-12 TEL 083-928-6666 FAX 083-928-6611

✉ renga-ya@c-able.ne.jp http://www.akarenga.justhpbbs.jp/